

育児サポート3

監修 小児科専門医 大正大学名誉教授 中村 敬
編集・発行 一般財団法人 女性労働協会

《定価》2,571円（税込・送料無料）
*ファミリーサポートネットワーク参加団体 2,000円

本書の特徴

保育サービス（ファミリーサポートセンターや子育てひろばなど）提供者を養成するための研修テキストです。専門家の指導のもと、現在の子育て事情から保育者の心得、事故防止対策まで、保育サービスを提供する方に必要な内容を掲載しています。



1

講習会を修了した会員が実際の活動にすぐに生かせる実践面にも優れたわかりやすい内容！

2

各章で押さえるべき内容をわかりやすくまとめた『講習のポイント』を巻末に追加！

3

1冊でファミリーサポートセンター提供会員向け講習カリキュラム※に完全対応！

育児サポート3



一般財団法人 女性労働協会

平成25年6月発行
B5版：374頁

※本書は、厚生労働省の提示する9項目24時間の講習カリキュラムに完全対応しています。病児預かりや安全管理に役立つ内容が具体的に紹介されており、実際の活動で困ったときに活用できるようになっています。（裏面参照）

このテキストを使って規定カリキュラム（9項目24時間）で講習を実施すると協会認定の修了証を授与いたします！

お問い合わせ：一般財団法人 女性労働協会 TEL 03-3456-4410

購入申込書（FAX:03-3456-4420）切り取らずにこのままお申込みください。

申込日 年 月 日

センターまたは団体名			ご担当者名
請求書宛名	<input type="checkbox"/> 必要() ・ <input type="checkbox"/> 不要		
住所 (商品送付先)	〒()-()		
		電話番号	
購入数・金額 (税込) (あてはまる方に レ印を入れて冊数 と金額を記入)	<input type="checkbox"/> ファミリーサポートネットワーク参加団体	()冊 × 2,000円 = ()円	
	<input type="checkbox"/> その他	()冊 × 2,571円 = ()円	
修了証	必要 ・ 不要 ※必要な場合は講習会開催内容の事前審査が必要です。女性労働協会にお問い合わせください。		
備考 (受取希望日等)			

ファミリー・サポート・センター提供会員向け講習カリキュラムと 育児サポート3の対応

講座項目	育児サポート3該当箇所	ね ら い	講師例	講習時間
保育の心	【第1章】 保育の心	1 子育て支援の意義と役割を理解する 2 育児支援者としての心構えと親子との関わり方を理解する 3 育児支援者が活動中に留意すべきことを理解する	保育士 保健師	2
心の発達と その問題	【第2章】 心の発達と保護者の かかわり 【第3章】 障害のある子の 預かりについて	1 子どもの発達段階に応じた心理・社会的発達、知的発達、対人関係の発達、自己・自我の発達などを理解する 2 子どもの発達段階ごとの保育者の関わり方について理解する 3 子どもの障害の種類や特徴について理解する 4 障害をもつ子どもとの関わり方と預かるときに注意すべきことについて理解する	発達心理の 専門家	4
身体の発育 と病気	【第4章】 身体の発達と病気	1 子どもの発達段階に応じた身体の発育状態（身長、体重、からだつきなど）について理解する 2 子どもの発達段階に応じた臓器器官の形態的成熟や生理的機能（呼吸、消化吸収、排泄、睡眠など）、運動機能（移動や全身運動、手の運動や生活習慣など）の発達について理解する	小児科医 保健師	2
小児看護の 基礎知識	【第5章】 小児看護の基礎知識	1 子どもの健康状態の観察方法について理解する 2 子どもがかかる疾患の主な症状と必要な看護方法について理解する 3 薬の適切な与え方について理解する 4 症状が急変した場合の対応方法について理解する	小児科医 保健師	4
安全・事故	【第6章】 事故による子どもの 傷害 -実態、予防、 応急処置-	1 子どもによくある事故の特徴や原因について理解する 2 活動中の事故を防止するための具体的な方法を理解する 3 方が一事故が発生した場合の対応方法（応急処置、連絡体制など）について理解する	医師 保健師	2
子どもの世話	【第7章】 子どもの生活への ケアと援助	1 子どもが快適に過ごすために必要なケアと環境づくり（睡眠、体温調節、排泄、清潔）について理解する	保育士 保健師	2
子どもの遊び	【第8章】 子どもの遊び	1 子どもの年齢に応じた遊びの内容について理解する	保育士 幼稚園教諭	2
子どもの栄養と 食生活	【第9章】 子どもの栄養と食生活	1 子どもの発達段階に応じた摂食機能の発達や必要な栄養について理解する 2 子どもの食物アレルギーなどについて理解する 3 活動中に食事を与える際の注意事項（天かさ、温度、ベビーフードの取り扱いなど）について理解する	栄養・保育 学科栄養学 の専門家	3
保育サービスを 提供するために	【第10章】 子育て支援サービスを 提供するために	1 子ども・子育てを取り巻く社会経済、地域、家庭の状況について理解する 2 地域の子育て支援策について理解する 3 実際に活動をおこなうための手順やルールについて理解する	保育行政 担当者、 講習会担当 者	3
合 計				24

※平成23年9月30日 厚生労働省雇用均等・児童家庭局職業家庭両立課長通知

（「基本事業」では推奨、「病児・緊急対応強化事業」では必須の取り扱いとなっています）